

2024年12月

2024年度 BCOJ ボード委員会活動報告

ビール酒造組合 国際技術委員会 議長 潮井 徹
事務局長 小泉 智洋

2024年度のビール酒造組合国際技術委員会（Brewery Convention of Japan、以下 BCOJ）ボード委員会の活動につきまして、以下のとおりにご報告いたします。

記

2024年度の国際技術委員会は、下記のメンバーで活動した。

議長	清崎 俊博	(7月まで)	(サッポロビール(株))
	潮井 徹	(8月から)	(サッポロビール(株))
ボード委員	丸橋 太一	(8月まで)	(サントリー(株))
	寺西 健	(9月から)	(サントリー(株))
	片山 貴仁		(麒麟ビール(株))
	中村 勇一		(アサヒビール(株))
	樽岡 誠		(オリオンビール(株))
分析委員長	室 公志		(麒麟ホールディングス(株))
プログラム委員長	加野 智慎		(麒麟ホールディングス(株))
専務理事	岸野 博行	(8月まで)	
	小野里 俊哉	(9月から)	
審議役	水谷 正憲	(8月まで)	
	金井 秀樹		
	伊藤 俊哉		
	宮部 清敏	(9月から)	
事務局長	小泉 智洋		(サッポロビール(株))

【活動内容】

2024年はBCOJ活動の目的の実現に向けて、国際技術委員会を5回（定例4回、臨時1回）、分析委員会を7回、プログラム委員会を計12回（定例5回、臨時7回）開催した。海外学会への参画として5月に39th EBC Congress and 6th edition of The Brewers Forum に出席した。8月にASBCとの協働宣言である“DECLARATION OF COOPERATION BETWEEN BCOJ & ASBC”更新のためWorld Brewing Congress 2024 に出席し、ASBCとの関係を強化することができた。

<BCOJ 活動の目的>

1. ビール醸造及び関連産業に於ける原料、資材、生産物を評価するための分析法の統一
2. ビール製造技術者相互交流による科学的、技術的研究の促進
3. 同様の目的を持つ他の国外及び国内の組織との協働

1. 海外関連団体との技術交流

(1) 39th EBC Congress and 6th edition of The Brewers Forum への参加について

39th EBC Congress and 6th edition of The Brewers Forum に現地参加し、EBC 新議長である Paul Lefebvre 氏、Board Member と交流を行った。BCOJ 年次大会への招待を行ったが議長交代のタイミングだったこともあり、来日は叶わなかった。



(2) World Brewing Congress 2024 への参加、“DECLARATION OF COOPERATION BETWEEN BCOJ & ASBC”の更新について

DECLARATION OF COOPERATION BETWEEN BCOJ & ASBC は、それぞれのイベントでの協力と醸造科学の実験や分析方法の統一に向けた協力を目的として BCOJ と ASBC 間で締結、更新されてきた。2019 年の更新から 5 年が経過し今年が契約更新年であった。本年第 2 回ボード委員会にて宣言の内容をレビューし委員からの指摘がなく、ASBC 側からも宣言の内容について要望が無かったことから、2019 年更新時と同様の文面で更新を行った。WBC 大会期間中に行われた ASBC-BCOJ Reception において、ASBC 議長 Sylvie Van Zandycke 氏と潮井議長にて契約書にサインを行った。今回の更新によって 2029 年まで BCOJ と ASBC の協力関係が継続することとなる。WBC2024 大会以降、新しく議長となる Lauren Zeidler 氏とも面会し、BCOJ 大会への招待も行った。



(3) BCOJ 年次大会の開催について

2024 年 11 月 7～8 日に第 33 回 BCOJ 年次大会を開催した。前回大会において TKP プレミアム京橋に会場変更したことが好評だったことを受けて、本年も同会場にて実施した。技術発表に加え、設備サプライヤーの展示、クラフトビール醸造所の展示・試飲を通じて、加盟ビール各社から 200 名超、関係官庁、企業等から 60 名超の参加者が魅力的な商品の開発や美味しさの実現、品質保証、に関する技術的知見の向上につながる、活発な技術発表と意見交換を行った。

海外からは ASBC 議長の Lauren Zeidler 氏、ASBC Asia Liaison Officer の Xing Yin 博士を迎え、「Beverage Alcohol Consumer Trends: Insights from U.S. and Global Markets」と題した基調講演をいただいた。

また本年の BCOJ 功績賞受賞者であるサッポロビール株式会社 蛸井 潔 博士の受賞式を執り行い、盾と花束の贈呈、蛸井 氏より記念講演をいただいた。

更に、招待講演として東京大学先端科学技術研究センター 研究顧問、工学博士である小林 光 氏より「環境を良くして、付加価値を高める。-もしトラでも役立つエコの勘所-」と題して講演をいただいた。



2. ボード委員会の開催

(1)第1回ボード委員会(4月15日:オリオンビール名護工場)

【主な議題】①BCOJ 功績賞受賞者審議を行なった。②WBC 大会における BCOJ の取り組みを審議した。③BCOJ 年次大会開催を議論した。③ビール醸造オンラインセミナーについて審議した。

(2) 第2回ボード委員会(7月3日:アサヒビールモルト株式会社本社)

【主な議題】①BCOJ 功績賞受賞者審議を行なった。②ASBC とのパートナーシップ宣言について審議した③ BCOJ 年次大会の内容について詳細確認を行った。④2024EBC Congress の出張報告を行った。

(3)臨時第1回ボード委員会(8月27日:オンライン開催)

【議題】ビ組主催の「アルコール関連 共同研究」について

ビール酒造組合は、飲酒(アルコール摂取)と健康に関する共同研究の中止を継続すると判断した。今後、アルコール部会での関連情報収集のフィードバックを適宜ビ組から BCOJ ボード委員会にも行う事とする。

(3) 第3回ボード委員会(11月7日:ビール酒造組合)

【主な議題】①2024 年の予算着地見込み、2025 年予算案の検討を行った。②World Brewing Congress 出張報告と、DECLARATION OF COOPERATION BETWEEN BCOJ & ASBC の更新の報告を行った。③2025 年プログラム委員長の海外派遣先の審議を行った。④醸造協会発行の書籍「BCOJ 微生物分析法」の改訂を決定した。

(5) 第4回ボード委員会(12月9日:ビール酒造組合)

【主な議題】①2024 年活動振り返り、及び 2025 年活動計画の確認を行った。②BCOJ 功績賞授与規定について審議を行った。③アルコール関連研究について審議を行った。

以上

(文責:小泉 智洋)

2024年12月3日

2024年度BCOJ分析委員会活動報告

分析委員会委員長 室 公志
副委員長 下津 智志

2024年度の分析委員会は下記メンバーで活動した。2024年1月1日より12月31日の活動期間を通じ、分析委員会を7回開催した。

委員長 : 室 公志 (キリンホールディングス(株))
副委員長 : 下津 智志 (アサヒビール(株))
委員 : 白石 圭代 (キリンホールディングス(株))
菊池 かおり (アサヒビール(株))
德里 望 (オリオンビール(株))
渡辺 敬之 (サッポロビール(株))
橋本 卓哉 (サントリー(株))

ビール酒造組合審議役 :

水谷 正憲 (アサヒビール(株)) 8月まで
金井 秀樹 (サントリー(株))
伊藤 俊哉 (キリンホールディングス(株))
宮部 清敏 (サッポロビール(株)) 9月から

1. 2023-2024年度BCOJ共同実験

「LC-MSによるビール中のアラビノキシラン分析法」について、幹事会社にて検討が終了し、BCOJ加盟5社での標準品を用いたピーク確認を行った。その後、各社の代表的なビール類を用いて、BCOJ加盟4社(機器都合のつかない1社を除く)および機器メーカー5社での測定を開始した。一部の会社で良好な結果が得られなかったため、分析条件を再検討し、実験計画書や実験指示書を修正して、再度9社での試験を開始した(幹事会社:サントリー(株))。

2. BCOJビール分析法の改訂について

ビール分析法は2013年のCD-ROM版が最新で、それ以降更新されていない状況にある。2023年までに120法の全ての原稿を日本醸造協会へ提出しており、10月末までに第3校まで、11月末までに念校の校正を完了し、ビ組を通じて日本醸造協会へ提出した。

3. 2024年度BCOJ勉強会

事前に講師と勉強会の内容を相談し、以下内容で勉強会を開催した。食中毒菌や微生物以外の危害や事故実例、食品業界における微生物検出や同定技術について最新の情報や知見を紹介いただき、有意義な勉強会となった。

日時：2024年9月20日（金）15:30～17:00

方法：ビ組会議室（審議役、分析委員）及び Microsoft Teams によるオンライン会議

出席者：ビ組審議役含め加盟各社から約 80 名が参加

テーマ：食品微生物リスクの未来展望と検査・同定技術

講師：九州大学大学院 農学研究院 特任教授 宮本敬久 氏

5. 国際協力活動

(1) EBC 分析委員会への参加

2024年5月25日および26日に、EBC分析委員会がEBC Congress前に開催され、正副委員長、ビ組審議役1名計3名が参加し、各分科会への参加およびBCOJ活動報告を実施した。

(2) ASBC Technical Committee への参加

2024年8月16日、ASBC分析委員会がWBC 2024前に開催された。正副委員長、ビ組審議役1名計3名が参加し、BCOJ活動報告を実施した。

(3) EBC Collaborative Trial

2024年リアルタイムPCR法によるビール混濁菌検出の共同試験が行われ、BCOJ加盟4社が参加した。

5. 情報公開活動

特になし

以上

(文責：下津 智志)

2024 年 12 月 4 日（水）

2024 年度 BCOJ プログラム委員会活動報告

プログラム委員会委員長 加野 智慎

1. メンバー

2024 年度のプログラム委員会は、下記のメンバーで活動した。

委員長： 加野智慎（キリンホールディングス株式会社）
副委員長： 酒井雅史（サントリー株式会社）
委員： 山本あかね（アサヒビール株式会社）
委員： 手崎聡（サッポロビール株式会社）
ビール酒造組合審議役： 水谷 正憲（8 月まで）
金井 秀樹
伊藤 俊哉
宮部 清敏

2. 活動目的

BCOJ の活動目的である、「ビール製造技術者相互交流による科学的、技術的研究の促進」「同様の目的を持つ他の国外及び国内の組織との協働」の役割を担う BCOJ 年次大会の企画運営を軸に活動を行った。

3. 活動概要

2024 年度のプログラム委員会は計 12 回（定例 5 回、臨時 7 回）を開催した。

2024 年の BCOJ 年次大会は、11 月 7 日、8 日の 2 日間で開催した。今年は「日本のビール醸造業界全体の技術レベルの向上の一助となる」を掲げ、新規会場での運営の改善、大会コンテンツの改善に取り組んだ。参加者、参加企業ともに過去最大となり、参加登録者数は 287 名、BCOJ 加盟会社を除く 28 の会社・団体からの参加となった。特に昨年発表依頼をしたクラフトブルワリーが本年は一般参加者として継続参加しており（Far Yeast Brewing、宮崎ひでじビール、宮下酒造(独歩ビール)）、BCOJ 加盟会社のみならずクラフトブルワリーも含めた業界全体にとっても有益な大会を提供できていることの示唆であると考えている。

大会の主なコンテンツは、EBC Conference 及び World Brewing Congress の再演 24 題（オーラル 7 題、ポスター 17 題）、ASBC 議長である Lauren Zeidler による基調講演（Beverage Alcohol Consumer Trends: Insights from U.S. and Global Markets）、小林 光 研究顧問（東京大学先端科学技術研究センター）による招待講演（「境を良くして、付加価値を高める。-もしトラでも役立つエコの勘所-」）、クラフトブルワリー 5 社（伊勢角屋麦酒、COEDO BREWERY、木内酒造、RePuBrew、ヤッホーブルーイング）によるフラッシュトーク並びにポスター発表、分析機器メーカー 6 社（アジレントテクノロジー、島津製作所、サーモフィッシャーサイエンティフィック、日本ウォーターズ、イービー・サイエックス、アントンパール・ジャパン）による展示を行った。

コンテンツの質・量ともに高いレベルで、参加者同士の交流も盛んに行われ、実りある年次大会となったと評価している。大会開催については多数の方から継続を支持されており、今後も更なる変化を加えてより良い大会となるよう運営を行う。

4. プログラム委員会の開催実績

活動実績は下表のとおりである。

	場所	日程	議題
定例第1回	ビ組	1/15	プログラム委員の役割更新、招待講演者へのアプローチ順決定、会場予約、海外発表数確認、昨年注力コンテンツの継続判断、新コンテンツの検討
定例第2回	ビ組	3/5	招待講演者決定&訪問日程、コンテンツ議論、要旨集議論
臨時	招待講演	5/9	招待講演者訪問挨拶（参加者：伊藤審議役、加野、手崎）
EBC	Lille, France	5/26-30	水谷審議役参加、加野参加
定例第3回	麒麟滋賀工場 SVB京都(未定)	7/18-19	コンテンツ決定。年次大会プログラムを決定する。本番へ向けての議論
臨時	Teams	8/2	クラフトブルワリー打合せ①（参加者：伊藤審議役、加野、山本）
臨時	Teams	8/5	クラフトブルワリー打合せ②（参加者：伊藤審議役、加野、山本）
臨時	Teams	8/7	メーカー打合せ（参加者：伊藤審議役、加野、山本）
WBC	Minneapolis, Minnesota	8/17-20	金井審議役、山本委員、加野参加
臨時	Teams	9/17	ビール提供方法について（参加者：伊藤審議役、宮部審議役、加野）
臨時	TKP	10/7	TKP現場確認（参加者：伊藤審議役、宮部審議役、加野）
定例第4回	ビ組 or Teams	10/16	年次大会最終準備、現場確認
年次大会	TKPガーデンシティプレミアム京橋	11/6：準備 11/7, 8	11/6 前日準備（13時～17時）、11/7, 8運営
定例第5回	アサヒビール吹田工場 上方ビール	11/18-19	大会振り返り、次年度活動計画
臨時	TKP ガーデンシティ PREMIUM 京 橋 ANNEX	12/10	TKPガーデンシティPREMIUM京橋ANNEX視察（参加者：伊藤審議役、宮部審議役、加野）

以上